

YOUNG BLOOD

安全・絆・創造

2013年8月19日発行

第18回ユースラリーinKanto ~1(ワン)はじめての一步~開催!!



JR連合青年・女性委員会幹事 松浦 誠

平成25年6月8日から10日にかけてJR連合青年・女性委員会第18回ユースラリーを「1(ワン)はじめての一步」のテーマの下、関東地方で開催し、全国から集まったJR連合に集う110名を超える青・女組合員が参加し、大いに盛り上がりました。

今回から従来の単組準備による開催を地協の青女組織の準備による開催に移行し、関東地協青年・女性委員会の万全の準備のもと開催しました。

全国各地から集合した参加者は、バスで1日目の開催地、神奈川県「愛川ふれあいの森」へ移動し開会式、オリエンテーション後、1日目のイベント「夕食じゃんけん大会」を開催、じゃんけん大会の順位で野外炊飯の調理メニューを決定したのち、12チームに分かれて、夕食の調理開始!!

初めて顔を会わせたメンバー同士、協力をしながら調理を行いました。

目玉は大鍋で作るパエリア!!火起こしから悪戦苦闘しながらも、見事に作り上げお披露目のときには大歓声が上がりました。

夕食交流会では各チームが調理した焼きそば、ミネストローネ、シチュー、パエリア、麻婆豆腐、トン汁、ゴーヤチャンプルーをおいしくいただきました。



大戸実行委員長開会あいさつ



パエリア完成



2日目は横浜と浅草をめぐるウォークラリーを開催。横浜山下公園をスタートし、中華街やみなとみらいなどのチェックポイントを巡りながら散策。

事務局からの指令にも挑戦しながら、多くのポイントを獲得しようとチームで話し合いながら観光地を巡りました。

その後、電車で浅草へ移動し、浅草寺や、仲見世などの下町巡り、そして東京スカイツリー付近の散策などを楽しみました。



横浜・浅草でのウォークラリーを堪能したのち2日目の宿泊地、埼玉県越谷市の「セミナーガーデン」へ電車で移動、全チームのゴールを待って交流会を開催。

交流会には、JR連合坪井会長、関東地協庄司議長にお越しいただき激励を受けました。

交流会ではウォークラリーの順位発表や、ラリーで撮影した写真のスライドなどを鑑賞し、最後の夜を大いに楽しみました。



最終日は民主化支援行動の取り組みとして、大宮、南浦和、田端、大井町に分かれてビラ配布行動を行いました。

その後、大崎駅前の「南部労政会館」で学習会を開催しました。学習会では、青年・女性委員会佐藤幹事（JR東日本ユニオン）からJR東日本における民主化に向けた取り組みと現状報告、課題提起を受けたのち参加者同士で、「青年・女性世代における民主化支援」についてディスカッションを実施し、青・女らしく前を向いて、これからのJR労働運動を創造することを確認して3日間を締めくくりました。



ビラ配布行動



佐藤幹事による課題提起



小布施事務局長の閉会あいさつ



最後はみんなで1（ワン）